

安心して遊べる環境

【保育のねらい】 保育者に見守られる安心感の中で、好きな遊びを満足ゆくまで楽しむ。



おもちゃのチャチャチャ♪



対象児：1歳児 ばら組

作成日：2024年5月23日

作成者：ばら組副担任 高橋加奈

カメさんいるかな…?



【保育の振り返り】

新しい環境にも少しずつ慣れ、はじめは保育者に抱っこを求める子どもたちでしたが、いつのまにか保育者のそばから離れ好きなおもちゃを見つけて遊ぶ姿が見られるようになりました。遊びの中では保育者だけでなく、友達とのかかわりも見られます。おもちゃの取り合いになる時もありますが「かしてって言葉で伝えようね」と繰り返し声掛けをしていくと、「かーしーてー」と両手を差し出しながら言葉としぐさで少しずつ伝えられるようになりました。まだ言葉で伝えることが難しい年齢でもあるので、ひとりひとりの思いを受けとめながら「〇〇がしたかったんよね」と言葉にできない思いを代弁したり、貸してあげられた時にはギュッと抱きしめて「ありがとうね」と伝えたりするかかわりを心掛けています。

特別なことをするよりも、まずは毎日の生活のなかで好きな遊びや場所を見つけることで安心して過ごし、繰り返し遊ぶ、繰り返し取り合いをする、繰り返し言葉で伝えようとする…そんな繰り返しの日々の中で子どもたちが様々な感情を経験し言葉に触れ、安心して遊びに夢中になれるような環境を整えたいと思います。（健康な心と体、言葉による伝え合い）